

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	新入職員を含めた全職員が避難経路を認識し、消火器や消火散水栓等の活用方法を熟知できているか定期的な確認が行なわれていない。	全職員が避難経路や消火設備について常に把握できているようにする。	<ul style="list-style-type: none"> ・新入職員へ避難経路や消火設備等について書かれたマニュアルを配布し説明する。 ・夜間を想定した避難方法について職員間で話し合いの機会をもちマニュアルを作成し周知していく。 ・年1回以上の自主訓練を行い実際に発生した場合を想定し行動をシュミレーションしておく。 	6ヶ月
2	18	入居者一人ひとりの馴染みのある場所や希望の外出先へ出掛ける事が出来ていない。	個人の希望する所への外出機会をもつことができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・個々のケース担当で希望の場所や馴染みの場所について時期を決めて聞き取りをする。 ・場所、所要時間などを記した計画書を作成し、実行する日時を決める。 	12ヶ月
3	7	急変や事故発生時の対応について定期的に学ぶ機会がもてていない。	急変時や事故発生時の対応について学ぶ機会をもつことができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・外部研修へ参加し、職場内で伝達研修を行なう。 ・対応方法に不安のある状況についてスタッフへアンケートをとり、同法人の看護師に対応を説明してもらう機会を作る。 	12ヶ月
4	5	玄関自動ドアは暗証番号で施錠されており、解錠にむけた話し合いや意見交換の機会をもつことが出来ていない。	玄関自動ドアの施錠について考える機会をもつ。	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフ間での意見交換や話し合いの機会をもち、施錠されている状態が“普通”や“当たり前”ではない事を知ってもらう。 ・自由に出入り出来る事のメリットや危険性について考え、決った時間帯からでも解錠していくには何が必要かを検討していく。 	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。